

交流広場

北戸田駅周辺まちなかウォーカブル将来ビジョンの将来像に基づき、滞在性や利便性に優れた“人中心”の空間づくりをコンセプトとした広場

ここが 北戸 西

イベント時にステージとして
使用できる平らなスペース
※パネルなどは設置イメージ

笹目川

広い
芝生スペース

普段は安心の歩行空間
イベントではテントなどを
設置可能

木陰のベンチで
リラックス

北戸田駅西口では現在、土地区
憩い・にぎわいの場として活用
今回は関係者の方のインタビュー
の広場についてご紹介します。

Point

“人中心”の広場として、芝生広場やウッドデッキ、ステージを
新たに配置。普段は憩いの場、時にはにぎわいの場として民間
のイベントなどにも活用できます。

北戸田駅西口駅前交流広場

接続道路※

笹目川

まちづくりの検討メンバーにインタビュー！



北戸田まちづくりラボ
いりふね ゆうた
入船 優太さん

Q.北戸田駅西口につ
くられる「交流広場」
に込められた想いを
教えてください。

私も幼少期から見てきましたが、北戸田駅周辺は土地
区画整理事業などによって戸田の中でも新しいまちに
なります。今回整備される広場を中心に、子どもや学
生などを含む多世代を巻き込みながら、新たな出会い
や挑戦がある場として、「次の戸田」を感じるにぎわいの
発信源となって、皆さんの思い出をつくれたらよい
と思います。

知っておきたい ウォーカブルとは

令和2年にウォーカブル推進法が成立し、国土交通省
が、街路空間を「車中心」から「人中心」の空間へ転換し、
多様な人々の交流の場を形成することで都市の魅力を
向上させる取り組みを提唱しています。北戸田駅を中心
とした1km圏内では、北戸田駅周辺まちなかウォーカ
ブル将来ビジョンに基づき「居心地がよく歩きたくなる」
をテーマとしたまちづくりを進めています（将来ビジョン
については9月号の特集記事をご覧ください）。

変わる! 田駅 口



画整理事業に伴うロータリーや
できる広場を整備しています。
一も交えて、新しくつくられる2つ

問い合わせ まちづくり区画整理室
(内線 366)



※接続道路は、交通広場にあわせて
整備します

ここが魅力! 北戸田駅西口

「北戸田駅西口」周辺は、東口に続いて、宅地利用
の増進を目的とした土地区画整理事業により、碁盤
目状に配置された道路・宅地、宅地開発に伴い生ま
れた店舗などから形成された街並みが魅力です。

工事に伴う通行止めを行います

“交流広場”と“交通広場”の工事に伴い、北戸田駅
西口周辺において、通行止めを行います。
通行止め区間は工事の進捗によって変化しますので、
最新情報は、市ホームページをご覧ください。



詳しくはこちら

新曽第一土地区画整理事業の事業計画
に基づき、地区権利者の協力により整備
される、ロータリーをメインとした広場

交通広場



バスやタクシーが入り
やすい広いロータリー

駅から雨にぬれずに
アクセスできる屋根

広く安全な
歩道

Point

北戸田駅の新たな交通の要衝として、新たに雨をしのげる屋根
や公共交通機関が乗り入れやすいロータリーを整備。
今まで以上に駅や駅周辺施設へのアクセスが向上します。

地元の方にインタビュー!

Q. 新しくつくられ
る「交通広場」に
どのような将来を
期待しますか。



芦原町会長
はた しげあき
畠 繁明 さん

以前、地域の意見を取り入れて整備した「芦原たんぼ
公園」では、町会の皆さんと稲作に取り組み、収穫
米でもちつきをして食すことが“地域の行事”となり
ました。この交通広場においても、皆さんに活用され
ることで、にぎわいや愛着が生まれ、子どもたちが健
やかに育つアットホームな雰囲気のある“北戸田”に
なるとよいと思います。